

## ああ、ええ気持ち天国やあ

練習中、ただ、冷たい水が飲みたくてたまらなかった。

せめてもの、慰めは、空が、太陽をさえぎる雲でおおわれ、風も冷たかったが、寒いと感じる程ではなかった。

食後も、朝と同じ様に、練習というより訓練。

しばらくして、今度は、ゴールキーパーは、独立して、僕は、皆とは別々の練習。

向こうで皆が練習している。

こちらから見ると向こうの方が、向こうから見るとこちらの方が楽な様に見える。

一時間ほどして、シュートの練習。

キーパー僕一人に、皆が、次から次ぎと、連続シュートの雨。目がマヒする。

午後の練習は二時半から五時半まで続き、二キロ程、離れた風呂屋へ皆で押しかけて行く。

五日間、風呂に入っていないかった。

シャンプー持って来なかったので、

頭を石鹸で五回、体は二回、ごしごし洗い、湯船にも長い間、ゆでだこになる迄つかり、

「ああ、ええ気持ち、天国やあ。」  
一番最後に風呂を出る。

めしもうまいし、言う事なし。

加藤はんと将棋して、十一時に寝る。